

かいのき児童クラブお便り

3日

子どもたちの豊かな学びのために



27年度夏休み第1号

平成27年8月3日



「あぁ～おもしろかった！！」「またあした！！」

たくさんの虫を捕まえたよ～自然保護センターで～

夏休みが始まって、2週間が経ちました。7月31日(金)には、岡山県自然保護センターに行ってきました。保護センターでは、1～3年と4年～6年に分かれての活動をしました。4～6年は、大きなアミを持って、虫取りをしました。草むらの上で2～3回アミを横に振ると、つまぐるバッタ、なきイナゴ、カマキリ、ナナフシモドキ、カメムシ、ヒメギスなどたくさんの虫が入っていました。水辺のへりなので、ものさしトンボ、オニヤンマ、シオカラトンボなどもたくさん取れました。何も入っていないことがないほどたくさんの虫が取れるので、子ども達は夢中でアミを動かしていました。中にはアミに入った虫を触れず「気持ち悪～い！」と言う子もいましたが、そんな時には「全然平気だから、取ってあげる」と言う子にバトンタッチ。無事、虫ごごに入れることができました。虫を取った後、その虫の観察会がありました。子ども達からは、「なぜナナフシという名前なのですか？」「足が速い虫は何ですか？」などの質問があり「初めに見つけた人が7つ節があるように見えたからでしょう、でも実際には7つの節はありません」「ハンミョウという綺麗な虫がとても速いけど、肉食で獰猛な虫ですよ」とセンターの先生が答えられるのを熱心に聞いていました。「オニヤンマが取れるとは思わなかった。色々な生き物が取れた」「ナナフシやオニヤンマ、珍しい物が取れた。両方自分が取ったよ～」「自分たちの近くで見るオニヤンマより、ここのはでっかいからびっくりした。アミを振っただけで取れた」と、自然観察を満喫しました。おやつの際は「このグミ美味しいで～。これあげようか？」「このお菓子食べたら、口の中がすごい事になるけどいる？」などと、「おやつ交換会」があちこちでありました。新入所児が割と多いこの夏休みですが、子ども達の親密さが一気に増した1日でした。

(文責 奥本)



アスレチックは楽しい！



展示室もワクワク



オオオニヤンマ。でかい！



図書室には図鑑や本がいっぱい！